

学力向上通信

令和5年7月20日

夏休み号

ハケ崎第二小学校

昨日までの進捗調整期間では、122名が補習を行い学習の遅れを取り戻したり、未提出の課題を終わらせたりすることができました。教室では黙々と課題に取り組む姿が見られました。担任の先生も、人数が少なくなった分、丁寧に指導することができたようです。明日からの夏休みを気持ちよく迎えることができそうですね。

○八二小算数検定の実施

先週八二小算数検定の実施をしました。算数検定は1年間で2回（1年生は1回）実施します。

1年…11級 2年…10・9級 3年…8・7級 4年…6・5級 5年…4・3級 6年…2・1級

今回は、最初の取組なので、前の学年の級で実施しました。全問正解で合格です。今回は、2年生から6年生までで、49名が合格しました。次回はもう少し合格者が出るように事前の学習にもじっくり取り組ませたいと思います。合格者には、賞状が授与されました。

○夏休みの学習について

本日の夏休みを迎える会では、eライブラリの取組について、「目標100回以上を目指すこと」と「ルールを守って使用すること」を伝えました。目標達成のためには、学年にとらわれず、自分の学力にあった課題を選択することが必要です。子どもにとって自己の学力を判断するのは、とても難しいと思います。ドリル学習では、1回（5問）を2分～5分で回答できるのが、自分に合った課題と判断する目安です。お子様と一緒に課題を考えていただけるとありがたいです。

タブレットの使用上の注意については、HPにも掲載してありますので、御確認の上、ルールを守って使用するよう御指導をお願いします。

○英語の取組

昨日、6年生は校外学習で浅草に行きました。そこで、外国から来ている観光客に英語で話しかける学習を行いました。はじめは、緊張気味でしたが、慣れてくると積極的に話しかけ、会話を楽しんでいる様子でした。これまでの英語学習で、話すことへの抵抗感はなくなっているようです。

小学校の英語学習では、4技能5領域を学びます。

【①聞くこと②読むこと③話すこと（やりとり）④話すこと（発表）⑤書くこと】

書くことでは、アルファベットの文字を書けることが目標の1つですが、苦手な子が多いようです。

今年度は、5、6年生には、夏休みの課題に英語を取り入れました。bとd、pとq、iとjなど間違いなく書けるように、しっかりと取り組んでほしいと思います。

1学期、音読チャレンジに取り組んだ児童は37名、9月にも、20名ほどチャレンジをする児童が控えています。音読チャレンジが一段落したら、九九チャレンジや、英語スピーチチャレンジなどもやってみたいと思います。

それではたのしい夏休みをお過ごしください。